



- ◆ ブラウジングのすすめ 情報センター長 延原弘章 ……1
- ◆ 【特集】：ガイダンス動画公開中 ……………2
- ◆ 【コラム】電子ブック・リモートIDを取得しよう / OPAC 文献管理 ……3
- ◆ 情報センターからのお知らせ ……………4

## ブラウジングのすすめ

情報センター長 延原 弘章

「ぼくは時々、世界中の電話という電話は、みんな母親という女性たちのお膝の上なんかについているのじゃないかと思うことがある。特に女友達にかける時なんかそうで、どういうわけか、必ず「ママ」が出てくるのだ。」(庄司薫, 赤頭巾ちゃん気をつけて, 1969)

これは私が小学5, 6年生の頃にはまっていた小説の冒頭ですが、当時、リアルタイムでの連絡手段といえば固定電話くらいしかありませんでした。友だちに電話をかけても、必ずとは言わないまでも、たいていは「ママ」が出てくるので、電話をかけるという行為にはちょっと緊張感を伴ったものでした。特に女の子に電話をかけて、「パパ」が出た日には間違い電話を装うことすらあったなんて話も…

その後は携帯電話、スマートフォンが普及して、電話の相手に直接かけることが簡単になりましたが、メール、SMS、SNSなどテキストベースでのコミュニケーションも増えていきました。さらに新型コロナ感染症の流行を機に、ZoomやTeamsなどによるビデオ通話の利用も一般的なものとなり、リアルタイムでのコミュニケーションツールはさらに拡大してきましたが、こうした流れの中で情報通信技術(ICT)の果たした役割は非常に大きなものと言えるでしょう。

ところで、本学では一般的に図書館と呼ばれる施設に対して「情報センター」という名称を用いています。図書館と言えば、書籍や雑誌・新聞などの逐次刊行物を収集・整理・保存して提供しているイメージですが、現在はCDやDVDなどの電子化された視聴覚教材に加え、図書や雑誌自体も電子化され、さらに蔵書や論文の検索はデータベースに移

行し、まさに「情報センター」として機能しています。このような変化もICTの進歩に負うところが大きいと言えます。

特に蔵書や論文のデータベースに関していえば、かつて紙媒体で検索を行っていたなんてとても信じられないでしょう。学術雑誌は電子ジャーナルが普通の状態になり、契約誌やフリーの雑誌であれば即座に入手できます。書籍についても徐々に電子ブックが増えてきています。電子ブックには、検索のしやすさ、保管場所が不要なこと、すぐに入手できることなどの利点がありますが、紙の書籍には、電子ブックにはない利点があります。

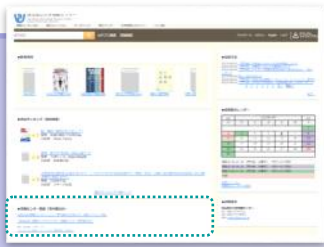
たとえば、本の読み方のひとつにブラウジングというものがあります。ブラウジングとは、特に明確なあてもなく、自分の興味関心にしたがって、本棚の前で背表紙を眺め、気になった本を手に取り、パラパラとめくってみて、気になったところを拾い読みしていく行為を指します。こうした拾い読みは、紙の本ならではの醍醐味です。そして気に入った本が見つければ、それをじっくり読めばいいのです。

何気なく手に取った1冊の本に、あなたの人生を豊かにするヒントがあるかもしれません。情報センターでそのような本と出合ってみませんか。

Pick Up!

赤頭巾ちゃん気をつけて  
庄司薫/著 新潮文庫  
ISBN : 9784101385310





# 文献検索の基礎・各種データベースの使い方 ガイダンス動画 公開中

OPAC  
ガイダンス動画リスト  
QRコード



Office365のStream(クラシック)が廃止になり、データ移行期間となったため、公開していたガイダンス動画をStream(SharePoint)へ移行しました。

ガイダンス動画には、県立大学OPACから簡単にアクセスすることができます。OPACに掲載している動画リストから[Office365にサインイン](#)してご利用ください。

**【共有について】★学内者のみ**  
動画: 閲覧のみ可(DL不可)  
スライド資料PDF: 閲覧・DL可  
学内者間のみ共有することができます。  
※学外者への共有はできません。  
※PDFを学外のネットワークにアップロードしないでください。

**●情報センター関連 (学内者のみ)** **OPAC左下**

WebClass情報センターページ (学内者向けお知らせ・資料アーカイブ等)

[\[Stream\] 情報センターガイダンス動画リスト \(学内者のみ\)](#)

★旧 Stream (クラシック)

●ガイダンス動画資料  
授業内ガイダンスで使用していた資料、「文献検索の基礎知識」を元に作成した動画資料です。

- 01 情報センターの利用法
- 02 文献検索の基礎知識
- 03 文献と情報

## 新Stream(SharePoint) 詳細表示画面

Stream 06\_CiNii

自分だけの動画リストが作れる (Microsoft Lists)

共有はこちらから

右側の表示を切り替え

音声内容をテキストで表示(字幕と同じ内容)

字幕・速度設定など

【新機能】  
チャプターで見たところへ飛べる

さらに表示

06\_CiNii  
2023年3月16日・18ビュー・情報センター(図書館)  
「情報センターの利用と文献の探し方」授業ガイダンス資料より

+++リンク(公式など)+++

★CiNii Research  
★CiNii Books

+++各種リンク+++  
■06:スライドPDF(2.45MB)/動画で使用

2022/10月改訂 2023/03修正

簡易表示

便利な各種リンク

動画の概要欄から「さらに表示」を開く

字幕/トランスクリプト

音声内容を字幕表示にしたい時は、プレイヤーの右下の「CC」アイコンで切り替える

- データベースや公式動画へのリンクなど
- 動画のスライド資料PDF (OneDrive)



## ガイダンス動画とは

コロナ以前、対面で行っていた「授業内ガイダンス」や「ゼミガイダンス」で使用したスライド資料をベースに、内容をテーマごとに切り分け動画化したものです。

レポート作成が初めての学生から、文献検索データベースの使い方を知りたい方まで、興味のあるテーマをいつでもご視聴いただけます(学内者のみ)。



▲ Microsoft Listsで「テンプレート:プレイリスト」を使用して作成したプレイリスト例

[column]  
電子ブック

Maruzen eBook Library

リモートIDを取得しよう



埼玉県立大学 OPAC



Maruzen eBookLibraryは、丸善雄松堂様が提供する学術書籍に特化した機関向け電子書籍配信サービスです。

よくある質問 ▶ ご利用マニュアル ▶ 個人情報保護指針  
▶ 利用規約 ▶ アカウント

公立大学法人埼玉県立大学

Maruzen eBook Libraryをリモートで利用したい場合、事前に学内からアカウント登録をする必要があります。

アカウント登録は、学内PCもしくは学内環境に接続したスマートフォン、タブレット等で行えます。

登録は、学内PCにサインイン、もしくはスマートフォンなどで学内環境に接続した状態(spu-wifi等)で、Maruzen eBook Libraryにアクセスし、トップページの上部(モバイルは上部“menu”を開く)の「アカウント」より登録を行ってください。

登録はSPUDメインのメールアドレスで行います。利用登録の有効期限は90日です。

アカウントの利用期限の延長は、90日以内に再び学内環境からMaruzen eBook Libraryにアクセスし、上部メニューの「アカウント」から延長手続きを行ってください。期限が切れてしまっても、再登録すれば利用できます。

詳しくは、情報センター館内のポスターをご覧になるか、OPACの上部メニュー>電子ブック>Maruzen eBook Library>学外からの利用方法(PDF)をご覧ください。

Maruzen eBook Libraryをリモート利用するには、

- ◆ 事前に学内環境からアカウント登録
- ◆ SPUDメインのメールアドレス必須
- ◆ 90日ごとの更新が必要!



【その他利用できる電子ブック・リモート利用について】

メディカルオンライン電子書籍は4月上旬にtoshioメール(情報センター)から配信したメディカルオンラインのリモートID/PWで利用できます。ProQuest Ebook Central(洋書)はご自宅等からも利用登録が可能です。詳しくはWebClass情報センターページ掲載の案内をご覧ください。

## OPAC: RIS形式の文献情報を利用できるようになりました

図書システムアップデートにより、OPACの「文献管理」からRIS形式で文献情報を出力できるようになりました。「文献管理」>「RIS形式」で出力後、ファイルをDLしてください。ファイルはプレーンテキストで保存され、テキストエディタで開くことができます。

RISファイルは、EndNote Basicなど、文献管理ツールにインポートする際に使用できます。インポートオプションは“RefmanRIS”等を選択してください。



OPAC  
文献管理

ris-data

# 情報センターからの お知らせ



情報センターの入口に入って左手にある二つの展示コーナーでは、学生スタッフがテーマを選定・選書した展示を行っています。大展示は2～3か月に一度、ミニ展示は1～2か月に一度入替があります。ぜひご覧ください。

## ◇一部の学外者(医療従事者等)の利用について (5/1現在)

2/1から、一部の学外者(医療従事者等)を対象に[事前予約制](#)で利用が再開しています。

※一般の方はご利用になれません。

利用申込・手続きに関する最新の情報・詳細は、情報センターHPをご参照ください。

## ◇情報センターの利用について (開講期)

|          |   |
|----------|---|
| 館内利用可    | 学部生・大学院生・教職員・卒業生<br>一部の学外者(医療従事者等・事前予約制)  |
| 開館時間     | 月～金：8:30～21:30<br>土曜日：8:30～18:10<br>日曜日：9:00～17:00<br>※その他の休館日は情報センターHPの開館カレンダーを参照                                  |
| 来館時の注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>来学時はマスク推奨</li> <li>体調不良時は来学しないこと</li> <li>学生証・情報センター利用証等を必ず持参すること</li> </ul> |



ミニ展示コーナー

## ◇貸出冊数と期間 ※返却期限の延長は、次の予約が入っていなければ1回のみ可。雑誌は貸出対象外

|                        | 冊数  | 期間  | 貸出手続きに必要なもの     |
|------------------------|-----|-----|-----------------|
| 教職員・院生                 | 15冊 | 28日 | 教職員証または学生証      |
| 学部生                    | 10冊 | 14日 | 学生証             |
| 卒業生                    | 5冊  | 14日 | 情報センター利用証(卒業生用) |
| 一部の学外者(県内在住・在勤の医療従事者等) | 3冊  | 14日 | 情報センター利用証(学外者用) |

[情報センター関連 QRコード]

WebOPAC



WebClass  
情報センターページ

※ 開館時間外の返却は、情報センター出入口前に設置される返却ポストへ返却してください。

※ 大型本・CD-ROM等のメディア類・厚い本等は返却ポストへ入れず、必ず開館時間内にカウンターで返却してください。

## 情報センターカレンダー

|     |            |            |            |
|-----|------------|------------|------------|
| 休館日 | 8:30～21:30 | 8:30～18:10 | 9:00～17:00 |
|-----|------------|------------|------------|

### 【最新の開館情報は学内メールまたはOPACで】

- 急な変更となる場合がありますので、来館される際には、[学内メールもしくはOPACのお知らせ欄](#)をご確認ください。
- 学内メール>情報センターHP>OPACの順で情報が更新されます(半日～数日程度のタイムラグがあります)。

### 2023年 5月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  |
| 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 |    |    |    |



情報センターHP



埼玉県立大学 情報センター通信

2023.5 No.60

埼玉県立大学情報センター編集・発行

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地

TEL: 048-973-4122 E-mail: tosho@spu.ac.jp

<https://www.spu.ac.jp/library/>